

令和8年度採用

職員採用案内



まちづくり複合施設（中央公民館、図書館、防災センター、役場）

木材利用推進中央協議会主催

令和2年度木材利用優良施設コンクール「内閣総理大臣賞」受賞

山形県白鷹町

<http://www.town.shirataka.lg.jp>

白鷹町の紹介

白鷹町は、朝日連峰を背景に、北東の一角には白鷹山が悠々と聳え、町の中心を最上川が北進する緑豊かな環境にあります。

令和元年には「まちづくり複合施設」がオープンし、木材利用推進中央協議会が主催する「令和2年度木材利用優良施設コンクール」において、最優秀賞である「内閣総理大臣賞」を受賞しました。町産木材をふんだんに活用し、中央公民館、図書館、防災センター、役場庁舎機能を併せ持った施設です。

そして、白鷹町にとって長年の悲願であった荒砥地区と鮎貝地区の両市街地を結ぶ新荒砥橋「白鷹大橋」が、令和2年12月に開通しました。この「白鷹大橋」の完成により、経済、交流、物流等の拡大に向けてより一体感のあるまちづくりに取り組んでいます。

また、紅花の生産量が日本一の町であることから、「日本の紅（あか）をつくる町プロジェクト」を立上げ、紅花の生産量アップを目指すとともに、紅（あか）色に注目した特産品（紅花、最上川のもみじ鮎、ミニトマトなど）や観光などに更なる磨き上げを行い、「SHIRATAKA RED（白鷹レッド）」を全国に発信しています。

その他、地域が主体となった地域づくりへの支援や、地域の安全・安心な暮らしを守るための様々な取り組みなど、皆さんに「住んで良かった」「住んでみたい」と思ってもらえるまちづくりを進めていきます。

こんな職員を求めています

共創

- ・町民や各団体・企業など多様な主体と連携し合い、それぞれの役割をふまえ新たな価値を生み出す職員
- ・基礎自治体として町民の要望を把握し、町民満足度を最優先に考え、説明して理解を得ながら、多様化・高度化するニーズに応える職員
- ・地域社会の一員として、子育てや介護、地域活動への参加などによる多様な価値観や視野を持った職員

挑戦

- ・社会の変化に即し既存事業の成果や課題を的確にとらえ、組織目標達成に向け果敢に挑戦する職員
- ・トライ＆エラーの精神を持ち、成功体験を積み重ね、モチベーションを高めることのできる職員
- ・高いコスト意識のもと、BPRを推進する職員

誇りと信頼

- ・行政のプロフェッショナルであることを自覚し、高いコンプライアンス意識のもと使命感と責任感を持って仕事に邁進できる職員
- ・向上心を持って自己啓発に努め、進んで学び成長し、後輩を指導・育成できる職員
- ・町を愛し、よく知り、自慢ができる職員

先輩職員からのメッセージ



五十嵐 陸 (令和5年度採用)

町民課戸籍年金係

○現在の担当業務

戸籍年金係は、窓口に来られた方への総合案内をはじめとして、住民票等の証明書の発行、住所異動、戸籍や年金、マイナンバーカードについての業務を行っています。私の主な業務は、戸籍届書の受理、審査、記載です。

○仕事で感じていること

戸籍の業務は、決められたルールに基づき届書の審査を行う必要があります。多岐にわたる戸籍のルールを覚え、状況に合った処理方法を見つけ、間違いのないように記載まで完了しなければなりません。そのため、様々なケースの届出に対応出来るように、日頃から知識を身につけ続ける必要があります。ここに奥深さと面白さを感じています。

○受験者へのメッセージ

役場職員は、様々な種類の業務に携わることになります。それらを通して、幅広い知識を身につけ、町づくりに活かしていただければと思います。そのためにも、何事にも全力で楽しみながら取り組んでいただきたいです。

白鷹町役場の職員として、皆さんと共に働ける日を楽しみにしています。



茂木 智美 (令和4年度採用)

農業委員会農地調整係

○現在の担当業務

農業委員会事務局では、農地法に基づいた農地等の権利に関する業務、農地に関する相談や調査、農業者年金業務など農地に関する事務を行っています。

その中でも主に、農業者年金に係る手続き事務や農業振興施策に関することなどを担当しています。

○仕事で感じていること

私は民間企業での経験を経て入庁しました。入庁当初は、業務の幅広さや専門的な知識を要することに困惑することがありましたが、自ら調べたり、先輩方のご指導をいただきながら知識を身につけています。多くの学びがある中、常に成長し続ける姿勢で多様な視点を取り入れながら業務を行うことを大切に、日々の業務に取り組んでいます。

○受験者へのメッセージ

町の仕事は住民生活に密着したもののばかりで、業務内容は多岐にわたっています。そのため一から覚えることも多く大変ですが、その分そこで得た幅広い知識と経験を地域に活かせ、自分自身の成長にもつなげられることができ、やりがいも大きいです。白鷹町職員として皆様と共に働けることを楽しみにしています。



堀内 郁哉 (令和5年度採用)

教育委員会学校教育係

○現在の担当業務

学校教育係で、就学援助制度や教科書無償給与事務、学校保健関係全般を担当しています。主に学校の事務の先生や教頭先生、養護教諭の先生方と連絡を取り合いながら、仕事をしています。また、実際に学校へ出向いて業務をする場合もあります。

○仕事で感じていること

私の業務は町民の方と接する窓口対応などとは異なり、学校とメールや電話でのやりとりがほとんどです。対面ではないため、より連絡を密にとり合いながら、業務をすることを心がけています。また、現在行っている事業が本当に子どもたちのためになっているのかということを考えながら、業務に取り組んでいます。

○受験者へのメッセージ

それぞれの部署で幅広い分野の仕事があるため、はじめは分からないことが多いです。ですが、先輩方が広い視野からたくさんのことを教えてくださるので、私のような町外出身者でも白鷹町のために仕事がしたいと思わせてくれるような職場です。受験生の皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。受験頑張ってください。



鈴木 悟 (令和5年度採用)

健康福祉課地域生活支援係

○現在の担当業務

健康福祉で私が主に担当している業務は、高齢者福祉に関わる地域生活支援事業(フレイル予防、通所型サービス事業の窓口等)の他に、健康福祉センターの改修付帯工事や施設の管理業務など、窓口対応から工事の発注まで幅広い業務を担当しております。

○仕事で感じていること

健康福祉課は、町民の健康と福祉を支える重要なセクションであるため、日々の業務で求められる知識や対応力も多岐にわたります。その様な職場で私が心掛けていることは、親身になって話を聞くことです。相談の電話や窓口対応では、事務的な対応ではなく、親身になって傾聴し、対応が難しい時は、先輩や他の係の職員へ適切に引き継ぐのも大切な役割だと感じております。

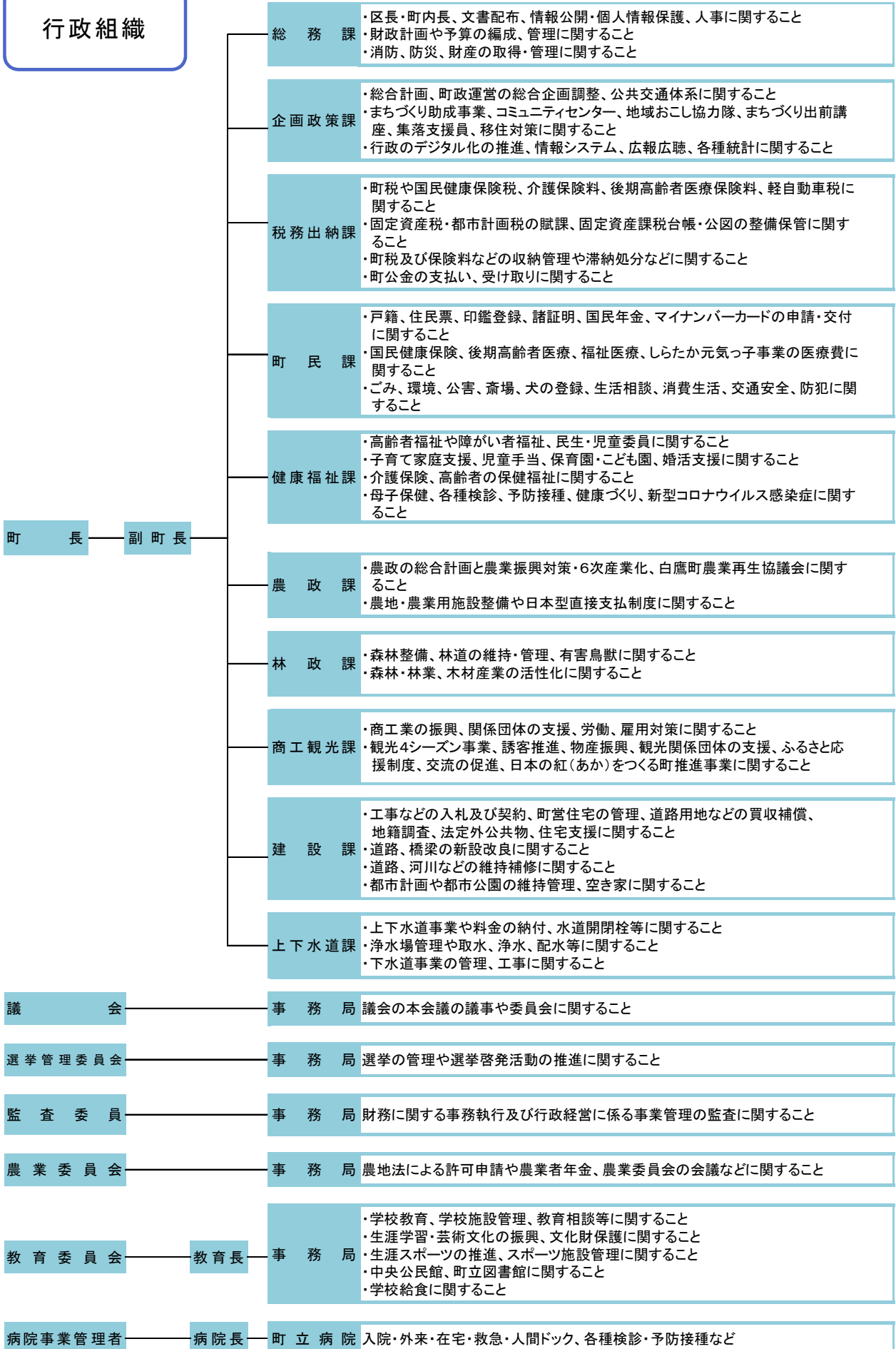
○受験者へのメッセージ

初めは業務の多様さに驚き、想像していた公務員像とのギャップに戸惑うこともあると思います。しかし、町は人の手で作っていくものであり、役場職員はその町づくりに大きく関わることができる仕事です。責任も大きく大変な職場ではありますが、やりがいも、経験できるものも沢山あります。

受験生の皆さんと働ける日が来ることを心からお待ちしております。

(令和7年4月現在)

行政組織



勤務条件等

○職員の初任給（令和7年4月1日現在）

区 分		月 額
一般行政職	大学卒	220,000 円
	高校卒	188,000 円

※初任給は、卒業後の経歴等により加算されることがあります。

※給料のほか、通勤手当、扶養手当、住居手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当、寒冷地手当等が支給されます。

○勤務時間

職員の勤務時間は、一週間当たり 38 時間 45 分、原則毎週月曜日から金曜日までの、それぞれ 8 時 30 分から 17 時 15 分までの勤務となります。そのうち、12 時から 13 時までの間は休憩時間となっています。なお、一部の職場においては、その業務の実情に応じて職員の勤務時間の割り振りを行っています。

○職員の休日

- ・ 国民の祝日に関する法律に規定する休日
- ・ 1 月 1 日から同月 3 日まで及び 12 月 29 日から同月 31 日までの日

○休暇制度

職員の休暇には、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇、介護休暇、組合休暇があります。なお、特別休暇の主な種類は、次のとおりです。

- ・ 出産の場合
- ・ 妻の出産の場合
- ・ 結婚の場合
- ・ 生後 1 年に達しない子を育てる場合
- ・ 忌引の場合
- ・ 配偶者及び父母等の追悼など特別な行事がある場合
- ・ 夏季における盆等の諸行事等に対応する場合
- ・ 感染症の場合
- ・ 災害等により出勤することが著しく困難であると認められる場合

○福利厚生

職員の共済制度として、山形県市町村職員共済組合に加入しています。共済組合では、組合員である職員とその家族の病気・ケガ・出産・死亡等に対して必要な給付を行う「短期給付事業」、職員の退職・障害・死亡に対して年金又は一時金の給付を行う「長期給付事業」、健康の保持増進事業や住宅資金の貸付けなどの「福祉事業」の大きく分けて3つの事業を行っています。また、事業等を補完するため、一般社団法人山形県市町村職員互助会が設けられており、祝金の支給等の事業を行っています。

○一般行政職の級別職員数等の状況（令和7年4月1日現在）

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	計
標準的な職務内容	主 事	主 任	主 査	係 長	課長補佐	課 長	
職員数	23人	14人	19人	23人	19人	10人	108人
構成比	21.3%	12.9%	17.6%	21.3%	17.6%	9.3%	100.0%

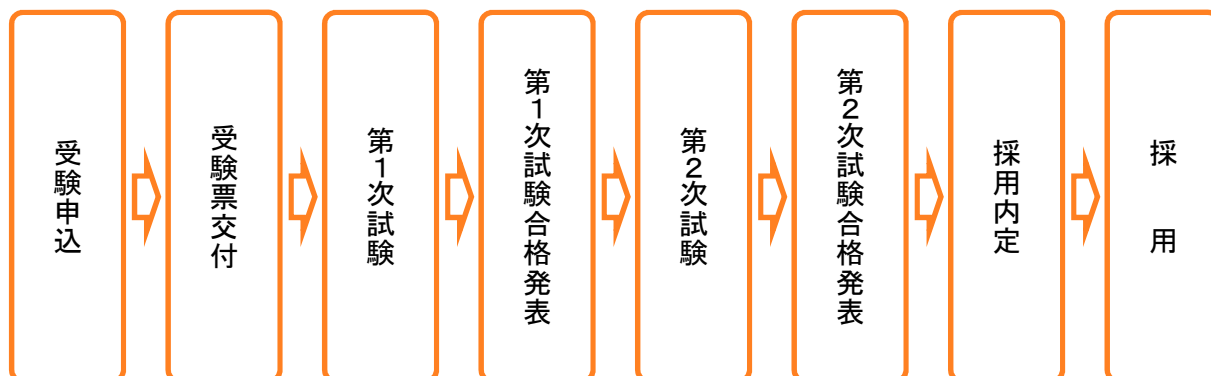
（注）1. 級区分は、町の給与条例によるものです。

2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

○研修制度

職員の人材育成においては「人材育成基本方針」を策定し、社会の大きな変化に適応し、町民ニーズに的確に対応した質の高い行政を展開できる優れた人材を育成することを基本指針として、組織全体で町政を支えるプロ職員を育てていく取組を行っています。目標達成のためには、職員一人一人の資質の向上が必要です。組織及び町民に必要とされる人材を育成するため、新規採用時から各種研修を行っています。

受験申込から採用までの基本的な流れ



過去5年間の行政職採用状況

単位(人)

採用年度	上級行政	社会人経験 行政	初級行政	上級土木	上級建築	保健師	管理栄養士
令和3年度	3		1	0			
令和4年度	4		2	0			1
令和5年度	4	3	0	0			
令和6年度	7		1	0	1	1	
令和7年度	3	1	1	0		1	1

採用試験の日程(予定)

《第1次試験》 9月中下旬

《第2次試験》 10月下旬

※状況により、上記日程の他に追加の採用試験を行う場合があります。

※専門職(土木)・保健師は、令和7年度から通年募集を行います。

※この案内の記載内容は変更されることがあります。必ず募集要項でご確認ください。また、変更が生じた場合はホームページ等でお知らせします。

職員採用に関する問合せ先

白鷹町総務課総務係

TEL 0238-85-6120（直通） FAX 0238-85-2128

〒992-0892 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲 833 番地

白鷹町ホームページ <http://www.town.shirataka.lg.jp/>

ホーム > 観光・産業 > 就職・労働 > 職員・臨時職員採用

白鷹町総務課メールアドレス soumu@so.town.shirataka.yamagata.jp

※白鷹町立病院職員（医療技術系職種）の採用試験については、白鷹町立病院事務局（TEL 0238-85-2155）へお問い合わせください。

令和7年6月 白鷹町